

## 「英語でペーパークラフト」打合せシート（指導要領）

### 1. 活動の概要

日本文化をテーマにしたペーパークラフトをワークシートに沿って、英語を学びながら作る。  
ねらいや指導者数、利用時期等の諸条件に応じてワークシートを選ぶ。（日本語での実施も可能）

	プログラム名（難易度）所要時間	テーマ	主な内容	対象目安
1	二十四節気掛け軸づくり（★★☆）1時間	季節	四季と俳句文化	小3以上
2	旅するカヌーすごろく（★★☆）1～1.5時間	国際	国と順番	小5以上
3	時めく絵巻物作り（★★★）1時間～1.5時間	歴史	大洲和紙と文具	中学生以上
4	えいご冒険ミニ図鑑づくり（★☆☆）2時間	自然	アルファベット	どなたでも
5	二十四節気ぬりえ（★☆☆）30分	色	日本の四季と色	どなたでも
6	パタパタトキ折り紙（★★★）30分	生き物	折り紙と生き物	どなたでも

★4～6 いつでもどなたでも自分たちのタイミングで！ラウンジ等で実施可能。

### 2. 活動のねらい

ペーパークラフトづくりを通じて、ものづくりの手順や日本文化を英語で伝える語彙やセンテンスを学ぶ。日本の歴史・文化・自然に関心を持つ。

### 3. 人数・場所・時間（目安）

- ① 人数：2名～40名 \*各団体で準備物を持参できれば、使用場所に応じて40名以上の実施可。  
\*外国人の方やファミリーなど様々な対象者で実施可。  
\*セルフガイドシートの手順を元に、対象者や時間によって調整可。
- ② 場所：クラフト室・研修室・ラウンジ他
- ③ 時間：30分～1.5時間 \*対象者や時間、回数によって調整可

### 4. 活動の展開

- ① 責任者は、事務室で職員と打合せを行う。（以下の「9 打合せ事項」の確認）
- ② 参加者は、指定された場所に集合する。
- ③ 導入動画とセルフガイドシートを元に、ペーパークラフトを行う。
- ④ 活動の振り返りを行う
- ⑤ 責任者は、活動場所の清掃を確認し、事務室に活動終了の報告と貸出物品を返却する。

### 5. 事前に団体（責任者）・参加者で準備するもの、当所で貸し出すもの

準備物	団体（責任者）	参加者	大洲青少年交流の家
	・携帯電話 ・救急用品	筆記用具・ ※ホームページより、ダウンロードして必要部数印刷 ※購入する場合は、教材申込書にてお申込みください。	・ハサミ ・のり ・DVD ・セルフガイドシート

\*大人数での実施は、貸出物品に限りがあるため道具の持参や共有で対応可

\*教材は、教材申込書で事前注文し、教材を事務室で受けとり、各団体で実施する。

### 6. 安全上の留意点

・大人数での実施の場合は、ハサミなど道具の受け渡し方法について事前に注意を促すこと。

### 7. 中止判断基準

・急な病気や災害等の有事が発生した場合等状況に応じて中止する。

### 8. 事故発生時の処置

実施中にて、負傷、事故等が発生した時、責任者は当所事務所に直ちに緊急連絡（場所・状態）をするとともに応急手当等を行う。

### 9. 打合せ事項（責任者と事務室職員）

参加者数	名	団体の準備物	携帯電話・救急用品
引率者数	名	参加者の準備物	筆記用具
責任者氏名		参加者の服装	創作活動にふさわしい服装
実施時間	: ~ :	緊急時の連絡	携帯 - -
使用場所			

